

燕製フィギュアスケートブレード『燕ブレード』が完成

— 約3年の開発期間を経て、いよいよ4月から予約受付を開始します —

平成29年に発足した「燕市フィギュアスケートブレード開発研究会」では、燕の金属加工技術を用いて、強さと軽さを兼ね備えた国産のフィギュアスケートブレードの開発を進めてきました。通算約60パターンの試作開発を経て、燕製フィギュアスケートブレード『燕ブレード』がついに完成しました。会員企業の知恵と技術が結集した新たなブレードを全国のフィギュアスケーターの皆さんにお届けします。

【燕ブレード独自の特徴】

名称：Tsubame Blade Stream : $\emptyset 1$ 、 $\emptyset 2$

	燕ブレード	従来品の主流
素材	燕が加工を得意とするステンレスを研磨で仕上げることにより、メッキ剥がれの心配なし	鉄などの素材にメッキ加工
構造	独自のアーチ構造により、同じ重量の従来品より強度を増すことに成功	3本の柱で支える構造
プレート形状	どちらの足にも装着可能な左右対称形状なため、片方のブレードに不具合が生じても1本単位の購入が可能	取付けプレートが左右非対称
焼き入れ	全体に焼き入れ後、粘り強さを持たせたい部分のみ焼き戻しを行い、全体の剛性と壊れにくさを両立	着氷する部分のみ焼き入れ
接合	従来品より接合部分の面積を広くし、溶接で接合することで強度アップ	銀ロウによるロウ付け

【販売方法とスケジュール】

- ①販売方法：期間内に受付した分を製造・販売する予約受付生産方式
※販売価格（税抜き）…全サイズ共通で1ペア52,000円、片足の場合は27,000円。
- ②予約受付：燕ブレード公式ウェブサイトにて受付
- ③受付期間：初回4月1日から開始（5月中旬までを予定）
- ④製品発送：初回受付分は7月頃発送を予定 ※意匠出願中
- ⑤販売元：有限会社 徳吉工業（燕市フィギュアスケートブレード開発研究会会長）
※2回目以降の予約受付時期についてはウェブサイト上でお知らせ



【燕市フィギュアスケートブレード開発研究会】

会員企業：アイチテクノメタルフカウミ(株)／(有)エーワン・プリス／(株)ゴトウ熔接／(有)徳吉工業／
日本パーカライジング(株)新潟工場／(有)船山理研工業所／(株)MGNET／山崎金属工業(株)／(株)柳田製作所
協力団体：新潟県工業技術総合研究所県央技術支援センター／新潟県立三条テクノスクール／
新潟県スケート連盟／燕三条地場産業振興センター
アドバイザー：岡崎真氏（国際スケート連盟技術認定員） 事務局：産業振興部 商工振興課



燕ブレードロゴマーク



公式ウェブサイトQR

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：山崎、佐藤
電話：0256-77-8232（直通）